

## 令和7年度事業報告書

令和7年度事業計画に基づき、各事業について、ほぼ計画通り実施できた。

政治経済社会情勢が不安定かつ流動的で資材を含めた物価高騰が継続し中小企業にとっては大変厳しい環境の中、前年にも増して、脱炭素に向けた県内中小企業の取組が活発になり、当協会が事務局であるエコアクション21普及戦略会議が主催する認証取得研修会の参加事業者が過去最多となった。

また、今後5年程度を見据えた協会事業の方向性等について、当会技術専門委員に意見聴取し、提言された内容を踏まえ、来年度以降の事業計画に取り入れていく。

事業の具体的な実施状況は次の通り。

### 1 環境保全に関する検査・分析並びに相談・助言事業

- (1) 巡回指導件数 13件（前年度末：18件）
- (2) 公害検査センター延べ利用企業数 982件（988件）
- (3) 公害検査センター延べ検査件数 3,650（3,707件）

### 2 環境保全に関する講習会及び研修会事業

- (1) 環境保全基礎研修会 6月24日・25日実施 参加者20人（前年度28人）
- (2) 化学物質管理関連研修会 2026年1月21日・22日実施 参加者33人（前年度28人）
- (3) 再生可能エネルギー導入や二酸化炭素排出削減に関する研修会  
第3回エコアクション21セミナー 9月10日開催 参加者102人（前年度102人）
- (4) 環境課題解決研究会 テーマ「排水処理プロセスの概要について」  
11月16日実施 参加者17人（前年度12人）

### 3 エコアクション21認証・登録地域事務局事業

新規認証・登録事業所数 18件（前年度末：20件）  
年度末登録事業所数 344件（前年度末：334件）  
地域判定委員会審査数 596件（前年度：501件）

- (1) エコアクション21セミナーを開催し、基本的な制度理解の増進を図った。

参加者総数：441人（前年度：425人）

#### ①第1回 2025年6月12日 13時30分～15時20分

講演：SDGs、脱炭素達成に向かって進むためのエコアクション21

講師：エコアクション21審査員 中村秋男さん

事例発表：わが社のエコアクション21活動

講師：有限会社いろは堂 製造部長兼工場長 塚田勇希さん

#### ②第2回 2025年7月9日 13時30分～15時20分

講演：エコアクション21ガイドライン解説

講師：エコアクション21審査員 桜井和夫さん

講演：職場の課題解決を第一に取り組む

講師：株式会社小池組 代表取締役 小池毅夫さん

工事部 課長 飯島拓也さん

③第3回 2025年9月10日 13時30分～15時20分

講演：エコアクション21でゼロカーボンに取り組む

講師：エコアクション21審査員 小林和男さん

事例発表：CO2の削減及び活動紹介

講師：デイリーフーズ株式会社 環境保全課課長代理 鎌林健一郎さん

④第4回 2025年10月8日 13時30分～15時20分

講演：エコアクション21を経営に活かすための実践塾

講師：エコアクション21審査員 宇野親治さん

事例発表：株式会社トライアン相互の取り組み

講師：エコアクション21審査員 小澤弘延さん

(2) 集団コンサルティング研修会を開催した。

8月21日 事前合同説明会 15団体参加

9月25日 第1回合同研修会 参加事業者数 17 (前年度：12)

以降 各担当講師が2026年3月まで研修会を実施。

(3) EA21研修会と連携し無料個別相談会を定例開催した。

相談会利用事業者等数 6\*2月末 (前年度：17)

(4) 新たな審査員育成に向けたPR活動を実施した。

関係団体へ受験募集要項を配布し周知を図ったほか、受験希望者を支援した。

(5) 2050年ゼロカーボンを標榜する県内自治体への認証取得研修会などエコアクション21活用の呼びかけを実施した。

ゼロカーボン促進施策としてエコアクション21活用を県内市町村に案内した。

4 環境保全に関する情報等の収集及び提供並びに関係行政機関の施策に対する協力

(1) 環境速報を発行、会員へ配布し、環境法令の改正情報等を周知した。

第215号(7月)、第216号(12月)、第217号(令和8年3月)

(2) 会報を発行(令和8年1月)し、会員、関係団体及び県内自治体へ配布し、会員相互の理解促進を図るとともに、産業環境保全に係る取組等を紹介した。

(3) 「公害関係基準のしおり」を印刷・頒布した。

会員事業所等の各種環境基準に基づく適正管理業務に必要な情報提供のため、長野県環境部が県ホームページで公開している「公害関係基準のしおり」を長野県オープンデータサイトの利用規約に基づき、印刷・頒布した。

292部販売(印刷330部)

(4) 環境経営に資する環境マネジメントであるエコアクション21の県内事業所への普及について、当会が事務局を務める普及戦略会議構成団体である県、事業者団体、金融機関等と情報交換を行った。

(5) 官報や中央官庁等がホームページで公表している環境法令や環境関係の情報を協会ホームページで紹介した。

(6) 会員加入の促進のための情報提供等

本会会員への加入促進に資するため、協会主催の研修会、イベント開催時に協

会事業に関する情報等を提供した。

## 5 各種環境イベント参加・協力事業

### (1) 信州環境フェア

「親子で体験！地球温暖化を食い止めよう！信州環境フェア2025」実行委員会構成団体として運営に協力したほか、体験コーナーに「水の汚れを食べる微生物を見てみよう」等でブース出展し、協会事業をPRした。

7月5日（土）長野市生涯学習センター（トイゴ）

なお、信州環境フェア実行委員会は、諸般の事情により、本年度で解散し、以降は、既存の「NAGANO SDGs PROJECT」のイベントとして環境フェアを実施することとなった。当会は、当該団体の構成団体ではないが、引き続き、協力していく。

### (2) 産業フェア in 信州 2025に出展

キッズサイエンス実行委員会構成団体とし、ブース出展し、若い世代への協会事業をPRした。

10月25日（土）ビッグハット

### (3) 長野高専キッズサイエンス2025に出展

長野高専で開催されたキッズサイエンスに「事業所の環境保全への取り組み」と「エコアクション21」のPR活動を兼ね、キッズものづくり体験ランド実行委員会の構成団体として、ひとつのブースを出展、運営した。

11月15日（土）長野工業専門学校

### (4) 6月環境月間に信濃毎日新聞広告特集に出稿し、環境経営の大切さを啓発した。

6月5日信濃毎日新聞

## 6 表彰等

5月27日令和7年度通常総会で、令和6年度通常総会以降の叙勲受章者へ記念品を贈呈したほか、環境保全実務功労者及び環境保全対策優良事業所を表彰した。

## 7 建議陳情 実施なし

## 8 技術専門委員からの提言

令和7年9月11日・12日 オンライン及び対面方式で現技術専門委員7委員から「今後5年程度を見据えた協会事業の進むべき方向性」、「協会事業の今後の柱としたい環境管理に関する研修事業の展開」及び「今後委嘱を検討すべき技術専門委員の専門分野」について次の通り、提言があった。

### 主な提言

現在主要事業としているエコアクション21地域事務局事業を軸とし、研修会を充実させるとともに、例えばIT、AI、経営など様々な分野からエコアクション地域判定委員を選任するなどし、その専門家の中から、技術専門委員も選任することが適当。

エコアクション21を活用した研修会の中に環境意識を高める内容を盛り込むなど工夫する。